

## Ⅱ. 土 地

### 3. 本 県 の 位 置

本県は本州中央部の東端に位し、東西に狭く、南北に長く外海に突出する半島(房総半島)であって、東および南は太平洋に面し西は一部東京湾にのぞみ他は江戸川をへだてて東京都および埼玉県に接し、北は利根川を界して茨城県につらなっている。これを経緯度によってみれば、東経139度45分より140度52分、北緯34度54分より36度06分におよんでいる。県庁所在地たる千葉市は東経140度07分、北緯35度36分の地点にあり県中央よりやや北に位し、東京湾にのぞんでいる。

極 東	銚子市飯沢鹿島	東 経	140°52'28''
極 西	館山市洲崎	東 経	139 45 22
極 南	安房郡白浜町野島崎	北 緯	34 53 47
極 北	東葛飾郡関宿町大字三軒家稻荷耕地	北 緯	36 05 59

### 4. 地 勢

房総の中央山間部は土地も高く特に房総の南部には鋸、富、伊予、高塚、愛宕、清澄、鹿野、鬼沼等の高峰峻嶺は数里にわたり相連らなっている。また平久里、三原、加茂、夷隅、小櫃、小糸、湊、一宮、養老等の諸川は、山岳起伏する間を縫い、東京湾および太平洋に注いで大いに灌漑の便を助け地味は肥沃である。

北総地帯はおおむね平地で西部は一帶に沃田田野が連らなり印旛、手賀、栗山、鹿島等の沼川が散在し、東南は平地の間に多少の丘陵の起伏がみられ、利根、江戸の両河川は東北西の三面を囲み、茨城、埼玉の二県および東京都との境界をなしている。なお、海岸線の長さは352軒余にわたり、房総の海浜は屈曲多く大小の島がその間に点在して天然の景勝に富み、港湾漁場は至る所にみられ、しかも暖流は近海を洗い、魚族の群来が絶えない。